

# 選挙です

## 衆議院議員総選挙・ 最高裁判所裁判官国民審査

9月11日(日)午前7時～午後8時

投票所など詳細については、折り込みの選挙チラシをご覧ください。なお、投票所に手話通訳者を派遣しますので、必要な方はお問い合わせください。

開票は即日、五月山体育館で行います。開票状況は午後10時から30分ごとに市ホームページなどでご覧になれます。

問い合わせは選挙管理委員会事務局(☎754・6150)

投票日に投票できない方は  
**期日前投票制度を  
ご利用ください**

とき=8月31日(水)～9月10日(土)  
(最高裁判所裁判官国民審査は  
9月4日(日)～10日(土))  
午前8時30分～午後8時  
ところ=市役所7階大会議室

## 第14回池田市民

# 健

# 康

# まつり

9/4  
(日)市民文化会館

問い合わせは保険年金課(☎754・6253)

第14回池田市民健康まつりの詳細が決まりましたのでお知らせします。

なお、無料送迎バスの時刻表については先月号をご覧ください。

### 大ホール

◎映画「北の零年」 時間 午前9時40分

### コンベンションルーム

◎健康相談コーナー 内容 内科、外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、

◎講演会 時間 午後1時25分～3時 内容 倉田薫池田市長による「健康都市池田をめざして」と朝日放送パーソナリィ・道上洋三さんによる「パーソナリィ奮戦記」

かかりつけ医、在宅医療の相談

◎お口の健康を守るコーナー 内容 歯菌についての相談、かむ力の測定

◎薬の相談コーナー 内容 薬の相談、健康茶の試飲、体質チェックなど

◎測定コーナー 内容 身長、体重、体脂肪、血圧の測定。結果についての相談も

### コンベンションルーム前

保健師による健康相談、栄養士による食事相談、各ボランティアの紹介やパネル展示など

### ホワイエ

2階 高齢者の生活や介護保険に関する相談、生きがいを感じるコーナー、1階 くすのき学園、授産施設、障害者団体、とよのピアイン池田による物品の展示と販売



## バザーの商品(新品)を 募集します。

とき=9月3日(土)午前10時～正午 ところ=市民文化会館  
問い合わせ=池田市社会福祉協議会(☎751・0421)  
※収益金は地域福祉推進のために役立てます。



### イベントスペース

内容 2 バザーコーナー

### 1階ロビー

◎禁煙推進コーナー 医師会・歯科医師会・薬剤師会・保健所・市・市教育委員会が一体となって「吸う人も、吸わない人も、みんなで目指そう健康池田!」と題して、禁煙相談や服薬指導、簡易肺機能検査を実施  
◎年金相談コーナー 内容 年金に関する相談

ほかにも玄関前では献血、高齢者疑似体験などの各コーナー、子ども向けの「ふわふわエアマット」もあります。



「めんも坂」前の「めん茂楼」の姿と推定される明治初期の貴重な写真（木部自治会文書）

わがまち  
歴史散歩

市史編纂だより®

「めん茂楼」と「めんも坂」  
料亭「めん茂楼」

昭和54年の春に「古美術風物品即売会」という1枚の広告が出ました。それは「本町通の一角にある築後180年の旧邸の取壊しをするので、ふすまや欄間、庭石や灯籠などを即売する」という内容です。この広告が明治から昭和初期にかけて、池田を代表する料亭だった「めん茂楼」の最後の様子を伝える資料です。大正10年の『池田町便覧』によると、この「めん茂楼」は明治9年の創業で、百畳敷の大広間、松竹梅や

雪月花などの名を冠した大小の室や茶室、さらには滝を備えた湯殿などがあり、「其の規模の大と設備の完備と調理の優秀なるとは当地随一」と紹介されています。実際は、明治9年よりも古い資料に、「めん茂」という名前が会合の場所として登場していますから、その歴史はもう少しさかのぼるのかも知れません。その一風変わった名前ですが、当主の屋号が木綿屋だったことと、名前に「茂」の文字があったことから「めん（綿）茂楼」と名付けられたようです。

めんも坂

ところで、この「めん茂楼」は、創業当初、今の阪急学園池田文庫の南端辺り、旧能勢街道に面した場所にあったようです。現在、この旧街道は直線の坂道です（下図参照）が、江戸時代の絵図をみると、階段で、しかも曲折していました。そのため

に荷車などは迂回して法園寺西側の急坂を上り下りしていました。この不便を解消するために、階段を取り除く改修工事が行われます。明治11年6月の竣工式当日、大阪府知事も来池し、「めん茂楼」の主人が祝いのもちをまいていますが、池田の旧家の日記に出てきます。この料亭の名前からか、この坂は一般に「めんも坂」と呼ばれていました。

「めん茂楼」は、あるときは御大典や記念催事の奉祝賀宴会場に、またあるときは団体の総会、池田署長や郡長や町長らの送別や顔見せの会場になるなど、いくつもの池田の歴史の会合や重要な人物が集う舞台を提供してきました。しかし、昭和15年、遊興に制約をもたらしした戦時体制の波に飲み込まれたのでしょうか、その幕を閉じました。今では、この坂にかろうじて、その名をとどめているのです。

★池田市史の刊行状況

『新修池田市史』第1・2・5巻販売中、第3巻（近代編）と第4巻（現代編）は編纂中

★販売場所

城山勤労者センター、歴史民俗資料館、耕文堂書店、甲川正文堂ほか  
問い合わせは市史編纂担当（城山勤労者センター内、☎753・2904）

みゅうじあむ・がいど

館名	展示名(期間)/みどころほか	開館時間/休館日/料金	地図
市立歴史民俗資料館 ☎751・3019	●企画展「池田ゆかりの画人たち」 ～9月4日(日)	●10:00～18:00 ●月・火曜日、9/7(水)～10/20(木) ●無料	
(財)逸翁美術館 ☎751・3865	●秋季展「雅美と超俗—琳派と文人画派—」 9/17(土)～12/4(日)	●10:00～17:00 (入館は16:30まで) ●月曜日、～9/16(金) ●一般700円、学生500円、中学生以下200円	
(財)阪急学園池田文庫 ☎751・3185	展示なし (図書館のみ開館)	●9:30～17:00 (入館は16:30まで) ●月曜日、第1水曜日、祝休日 (月曜の場合は翌日も) ●200円 (図書館は無料)	